

大学番号：私399

注3

[平成26年度設置]

計画の区分：学科の設置

注1

届出

名古屋経営短期大学 未来キャリア学科

注2

【届出】設置に係る改善意見等対応状況報告書

学校法人菊武学園

平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ホンフジムキョクソウムカチョウ
本部事務局総務課長
カタオカ タカシ
片岡 隆

電話番号 0561-55-3020

F A X 0561-55-3021

e-mail kikutake@tcp-ip.or.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成28年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

<未来キャリア学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 既設大学等の状況	2
3. 教員組織の状況	3
4. 前年度のAC調査において付された意見への対応状況	4

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人菊武学園

(2) 大学名

名古屋経営短期大学

(3) 大学の位置

〒488-8711

愛知県尾張旭市新居町山の田3255番地5

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称、定員等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
未来キャリア学科 短期大学士 (未来キャリア)	2 年	100 人	— 年次 人	200 人	

- (注) ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称	名古屋産業大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	設年度	所在地	
環境マネジメント研究科	年	人	年次人	人		倍				
博士前期課程	2	10	-	20	修士 (環境マネジメント)	1.00	平成16年度		愛知県尾張旭市新居町山の田3255番地5	
博士後期課程	3	3	-	9	博士 (環境マネジメント)	0.33	平成19年度		同上	
環境情報ビジネス学部										
環境情報ビジネス学科	4	190	3年次20	800	学士 (環境情報ビジネス)	0.56	平成12年度		同上	
大学の名称	名古屋経営短期大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	設年度	所在地	
未来キャリア学科	2	100	-	200	短期大学士 (未来キャリア)	0.65	平成26年度		愛知県尾張旭市新居町山の田3255番地5	
総合ビジネス学科	2	-	-	-	短期大学士 (総合ビジネス)	-	平成19年度		同上	平成26年度より学生募集停止
子ども学科	3	80	-	240	短期大学士 (子ども学)	0.61	平成19年度		同上	
健康福祉学科	2	60	-	120	短期大学士 (健康福祉学)	0.50	平成20年度		同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

3 教員組織の状況

＜未来キャリア学科＞

(1) 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)
4	1	4	0	9	3	2	4	0	9
(4)	(1)	(4)	(0)	(9)					

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
- ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

(2) 年齢構成

年齢構成	
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数
65 歳	3 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
- ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

4 前年度のAC調査において付された意見への対応状況

意見		履行状況	未履行事項についての実施計画
<p>・未来キャリア学科の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。</p>	<p>改善意見</p>	<p>未来キャリア学科は、平成26年度から設置届出により開設された学科で、平成27年度は入学定員100人に対し、入学者数は46人であった。</p> <p>平成28年度入試においては、指定校推薦入試、AO入試の志願者数が前年度を大きく上回り、公募推薦入試、自己推薦入試、一般入試についても前年度を上回る結果となった。その結果、平成28年度の入学者数は84名で、入学定員充足率は0.84倍となった。</p> <p>しかし、平成27年度から平成28年度の平均入学定員充足率が0.65倍の状況にあることから、平成29年度入試においても、引き続き、未来キャリア学科の特質をいかし、地域社会との連携を図りながら、特色のある多様な教育活動を展開するなど、適切な入学者の確保につながる取組を積極的に行っていく。</p>	<p>平成29年度においては、平成28年度の履行状況を踏まえ、入学者の確保を図るため、高校訪問の見直し、入学実績校を中心に重点校の見直し、入試広報室の事務職員と短大教員の連携、オープンキャンパスの内容、回数、フィールド別の特性をいかした効果的な体験講義の見直しを行う。また、引き続き高校内進路ガイダンスや学外進学相談会に積極的に参加し、未来キャリア学科の特性であるビジネスで必要なキャリア基礎力、キャリアデザイン、社会人基礎力、一般教養、ヒューマンスキルなど、実践型キャリア教育の実施内容を高校生にわかりやすく伝え、適切な入学者の確保に努める。</p> <p>さらに、WEBページの内容を見直し、未来キャリア学科の分野を積極的かつ継続的に情報の提供を行っていく。平成29年度入試については、入試日程、AO入試の見直しを行い、AO入試面談日の増減を配慮した上で、AO入試の志願者に対して指導していく。</p> <p>以上のように、平成29年度においても、引き続き改善を図っていく。</p>

(注) ・前年度のAC調査において付された意見への対応状況を具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 なお、未履行事項がある場合は、今後の実施計画を具体的に記入してください。